

教科	社会	科目	公共	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・2年	公共（実教出版）
副教材	なし					
学習目標	社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力を育成する					

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
・定期試験、単元テスト ・授業プリント等	・定期試験、単元テスト ・授業プリント、グループワーク発表 ・ノートの見取り、ディスカッション等	・予習課題、授業中の取り組み ・ノートの見取り、まとめ、発表 ・定期試験、テストなどの振り返り
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、発表への取り組み、課題の提出、単元テスト、定期試験等を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容（特色を含む）			
月		月	
4	第1部 公共の扉 第1章 社会を作る私たち 第2章 人間としてよく生きる	10	中間試験
5	中間試験	11	2 現代の経済社会と国民生活 第1章 現代の経済社会 第2章 日本経済の特質と国民生活
6	第3章 他社とともに生きる 第4章 民主社会の倫理 第5章 民主国家における基本原理	12	期末試験
7	期末試験	1	3 国際社会と人類の課題 第1章 国際政治の動向と課題 第2章 国際経済の動向と課題
8	第2部 よりよい社会の形成に参加する私たち 1 現代の民主政治と日本国憲法 第1章 日本国憲法の基本的性格	2	学年末試験
9	第2章 日本の政治機構と政治参加	3	第3部 持続可能な社会づくりの主体となる私たち 持続可能な社会をめざして

担当者からのメッセージ及び特色
1 授業では あらゆる情報にアクセス可能な現代社会だからこそ、文化、心理、政治、経済、倫理など、できうる限り広い分野を取り上げ、多面的な見方、考え方を身につけて欲しいと思います。
2 家庭では フェイクの多いSNSの情報だけではなく、新聞やニュースなどを通して現代社会の諸問題に関心を持ってください。
3 その他 選挙権を獲得し、政治的な社会参加が可能な18歳まであとわずかです。自らの手で未来をつくる意識を育てて欲しいと思います。